

UECグローバルリーダー育成プログラム

GLTP

プログラム紹介

川類 基盤理工学専攻
奥野剛史 おくのおつよし
東6-401室



成長したい人、ようこそ！

GLTP(グローバルリーダー育成プログラム)

GLTPは、グローバルリーダーの育成を目的としたプログラムです。UECが考えるグローバルリーダーは、幅広い視野と世界の人々と交流できるコミュニケーション能力を持ち、実践的な専門知識と創造力を身に付け、変動する産業界や国際社会でリーダーとして**主体性を持って活躍する逞しい人材**です。

専門性 UP!

- 早期研究室配属
- 学外研修で新しい知見を獲得
- 多様な研究・考え方を知る機会

グローバルリーダー の素養の育成

リーダーシップ

協働力

多様性の受容と活用

英語力

- GLTPの主体的な行動・活動を通してグローバルリーダーの素養を育成！

GLTPは、チャレンジと成長の機会を提供します！

GLTPのプログラム

	1年	2年	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	修士1年	修士2年	
GLTP プログラム			学士・修士一貫教育プログラム						修了
		選 抜	GLTP ラボワー ク	卒業研究	卒業研究	学外研修	GLTP セミナー	GLTP カンファ レンス	

- 学域
学域/大学院
大学院
- ・ GLTPラボワー
ク： 研究室実習：3研究室でそれぞれ1ヶ月程、週1回の実習
 - ・ 学外研修： 国内外長期インターンシップ、研究留学等
 - ・ GLTPセミナー： 学生の自主的なゼミ形式の研究紹介・勉強会
 - ・ GLTPカンファレンス： 学内外の講師を招き、講演や勉強会を企画・運営

GLTPの特典

- 1: GLTPに選抜されることで優先的に大学院推薦(類長推薦)を受けることができる
- 2: 3年生後学期から早期の優先的研究室配属
- 3: 4年次に大学院授業科目^(注)を履修することができる
(注) 大学院連携科目および指導教員と授業担当教員が履修を認める科目を履修することができる。大学院入学後に認定される単位数の上限は15単位。
- 4: 4年後学期もしくは修士の期間に学外研修実施して、休学をすることなく、海外留学や長期インターンシップ等が可能
- 5: 渡航滞在費の支援制度あり
- 6: 修了証を授与

GLTP出願

- 募集人数 : 10名程度
 募集時期 : 2026年11月中旬～11月下旬 合格発表 : 2027年1月下旬
 出願資格 : 学域2年生(昼間コース)
 選抜方法 : ・2年次前学期までの成績
 ・書類審査(志望理由書、学修・将来計画、英語能力<英語能力検定スコア>)
 ・面接

仮: GPA2.6以上、TOEIC550以上、本プログラムへのチャレンジ意欲のある者

GLTPについてもっと情報入手したい方は

1) 7月中旬からGLTP学生募集要項の配布を開始します

大学のGLTPのサイトから入手できます。

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/activity/global-leader.html>



2) GLTP学生のインタビュー動画を視聴できます

GLTP体験談

<https://www.youtube.com/watch?v=ZoZqFa78R30>



3) 10月下旬にGLTP学生募集説明会を予定しています

プログラムの説明に加え、GLTP学生による体験談も予定しています。

教職員やGLTP学生に直接質問できる機会となります。

『GLTP (UECグローバルリーダー育成プログラム)』の活動報告

酒井克也, 阿部浩二, 村松正和, 奥野剛史

“GLTP (UEC Global Leader Training Program)” activity report

Katsuya SAKAI, Kohji ABE, Masakazu MURAMATSU, Tsuyoshi OKUNO

Abstract

The GLTP (UEC Global Leader Training Program) is an integrated bachelor's and master's degree program established at the University of Electro-Communications (UEC) in 2016 with the aim of fostering global leaders. This report covers ten years of activities. To date, the program has produced 30 graduates, and currently, 23 students are enrolled. The GLTP is dedicated to cultivating students with a global perspective and strong mindset through its comprehensive integrated curriculum. Key components include the Off-Campus Traineeship—such as study abroad opportunities—as well as the GLTP Lab Work, GLTP Seminar, and GLTP Conference programs. Through these initiatives, students develop leadership and collaboration skills, the ability to embrace and leverage diversity, and proficiency in English.

Keywords : global leader, integrated bachelor's and master's education program, off-campus traineeship

1. はじめに

GLTP (UECグローバルリーダー育成プログラム)は、電気通信大学(電通大)が、グローバルリーダーの育成をするために、平成28年度(2016)に設置した学士・修士一貫のプログラムである。

電通大が考えるグローバルリーダーは、幅広い視野と世界の人々と交流できるコミュニケーション能力を持ち、しっかりと鍛えられた基礎学力の上に実践的な専門知識と創造力を身に付け、変動する産業界や国際社会でリーダーとして主体性を持って活躍する逞しい人材である。

2025年の今年度は第10期生を迎えた節目の年となることから、第1期生から第10期生までの10年間の活動をまとめて報告する。

2. GLTPの実施体制

プログラムの実施に関する必要な事項は、UECグローバルリーダー育成プログラム(GLTP)実施要領で定め

られている[1]。プログラムの事業責任者は、大学教育センター長が指名する者と定めているが、これまでの10年間は大学教育センター長が務めてきた。(Table 1参照)

Table 1 事業責任者

年度	事業責任者
平成28年度～平成31年度	阿部 浩二
令和2年度～令和5年度	村松 正和
令和6年度～令和7年度	奥野 剛史

プログラムには、GLTPワーキンググループが置かれ、GLTP学生の選抜などプログラムに関する業務を行う。GLTPワーキンググループは、事業責任者、各専攻および各専攻より選出の委員1名、アカデミックアドバイザーで構成される。アカデミックアドバイザーは、平成31(2019)年度から配置され、GLTP学生の学修支援を行っている。

『GLTP (UECグローバルリーダー育成プログラム)』の活動報告
酒井, 克也 ; 阿部, 浩二 ; 村松, 正和 ; 奥野, 剛史 ;
電気通信大学紀要,
巻 38, 号 1, p. 18-24,
発行年 2026-02-01

株式会社エプソンに2名、セイコーエプソン株式会社に2名、株式会社ニコン、日鉄エンジニアリング株式会社、電源開発株式会社、株式会社リコー、株式会社TBSテレビ、シーメンス株式会社、BIPROGY株式会社、パナソニック株式会社、三洋貿易株式会社、Sky株式会社、キオクシア株式会社、アップルジャパン合同会社に各1名)に就職した。国立大学法人の第3期中期計画(平成28(2016)年度から平成3(2021)年度まで実施)で掲げた「国際感覚を持った人材」の養成、「高度な専門性と国際感覚を備えたグローバル人材養成」の推進を具体化する成果があった[2]。

学域卒業で就職するためにプログラムを途中で辞退し

Table 2 GLTP修了生および指導教員
J, I, M, Sは学科専攻の略称で、それぞれ、情報学専攻、情報・ネットワーク工学専攻、機械知能システム学専攻、基礎理工学専攻

期	所属専攻/類	指導教員
第1期(7名) 2020年3月にM2を修了	J	橋本 直己
	I	藤井 威生
	I	石橋 孝一郎
	M	明 愛国
	M	橋井 浩史
	M	千葉 一水
第2期(2名)	S	狩野 豊
	S	福業 敬之
第3期(6名)	S	SANDHU Adarsh
	J	工藤 俊亮
	I	石橋 功至
	I	石橋 功至
	I	野村 英之
	M	岡田 美孝
第4期(5名)	M	東郷 俊太
	I	南 泰治
	M	新竹 純
	M	宮藤 陽一
第5期(3名)	M	宮藤 陽一
	S	沈 青
	S	明 愛国
第6期(7名) 2025年3月にM2を修了	S	佐々木 成剛
	S	酒井 剛
	J	清 雄一
	J	橋山 智訓
	I	鷲沢 嘉一
	I	石橋 功至
	S	島田 宏
S	清水 亮介	
S	渡邊 恵理子	

Table 3 2025年8月時点のGLTP在籍生および指導教員
学域(学部)に相当)のI, II, III類はそれぞれ、情報系、融合系、理工系

期	所属専攻/類	指導教員
第7期(8名) 修士2年	J	橋山 一男
	J	橋本 裕之
	I	植野 真臣
	M	新竹 純
	M	田中 一男
	S	米田 仁紀
	S	酒井 剛
	S	中村 淳
第8期(4名) 修士1年	J	広田 光一
	I	野村 英之
	M	新竹 純
第9期(5名) 学域4年	S	丹治 はるか
	I類	橋本 直己
	II類	青原 豊
	II類	田中 基康
	II類	市野 将嗣
第10期(6名) 学域3年	II類	藤井 威生
	II類	2025年度後学期から配属
	II類	2025年度後学期から配属
	II類	2025年度後学期から配属
	II類	2025年度後学期から配属
	II類	2025年度後学期から配属

4. プログラムの内容と活動実績

GLTPは、成績優秀でチャレンジ精神の旺盛な学生を対象とした、学域3年生(B3)から修士(博士前期課程)2年生(M2)までの4年間の学士・修士一貫教育プログラムである。このプログラムの特徴は、学士・修士一貫教育の弾力性を活かし、GLTP学生が卒業研究を一般の学生よりも半年早く、学域3年次後学期から4年次前学期にかけての1年間で行い、学域4年次後学期もしくは博士前期課程期間に、国内外の長期インターンシップや研究留学などのOff-Campus Traineeship(学外研修)を実施することで、グローバルな視野と逞しいマインドを持った学生を育成することである。学外研修以外にもリーダーとして必要な広い視野を育成するGLTPラボワークとGLTPセミナー、企画力、交渉力および協働力を育成するGLTPカンファレンスを各学年に設けている。(次頁Figure 1のGLTPプログラムを参照)

Table 4 GLTP修了生および在籍生の学外研修実績

期	国名	学外研修先
第1期(7名)	国内	株式会社ネクストシステム
	タイ	タイ国立電子コンピューター技術研究センター
	ベルギー	大学際際電子工学中央研究院 (imec)
	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)
	米国	バーモント大学
	米国	ノートルダム大学
	米国	カンザス州立大学
	国内	三菱電機情報技術総合研究所
第2期(2名)	シンガポール	シンガポール国立大学
	国内	三愛電機情報技術総合研究所
第3期(6名)	英国	エディンバラ大学
	ドイツ	ヤーコプス大学ブレーメン
	フィンランド	オウル大学
	ベルギー	大学際際電子工学中央研究院 (imec)
	カナダ	オタワ大学
	国内	ユカイ工学株式会社
第4期(5名)	国内	PwCコンサルティング合同会社
	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)
	ドイツ	マックス・プランク研究所
第5期(3名)	ベルギー	大学際際電子工学中央研究院 (imec)
	ドイツ	カールスルーエ工科大学
	タイ	タイ国立天文学研究所 (NARIT)
	チリ	チリ大学
第6期(7名)	スウェーデン	ブレーキング工科大学
	米国	シェアネットコーポレーション
	国内	Digital monkey株式会社
	ドイツ	ヤーコプス大学ブレーメン
	スウェーデン	チャルマース工科大学
	英国	グラスゴー大学
	米国	カリフォルニア大学 (UC) デービス校
第7期(8名)	フランス	クレルモン・オーベルニュ大学
	国内	九州大学芸術工学部
	フィリピン	バインズ IELTSキャンパス
	国内	リバーフィールド株式会社
	韓国	ソウル国立大学
	台湾	元智大学
	国内	大規模電子加速器施設 (J-PARC)
	中国	嘉創株式会社/大連嘉創科技有限公司
ドイツ	ルール大学ボフム校	
第8期(4名)	国内	アングー株式会社
	ベルギー	大学際際電子工学中央研究院 (imec)
	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)
米国	マサチューセッツ工科大学 (MIT)	